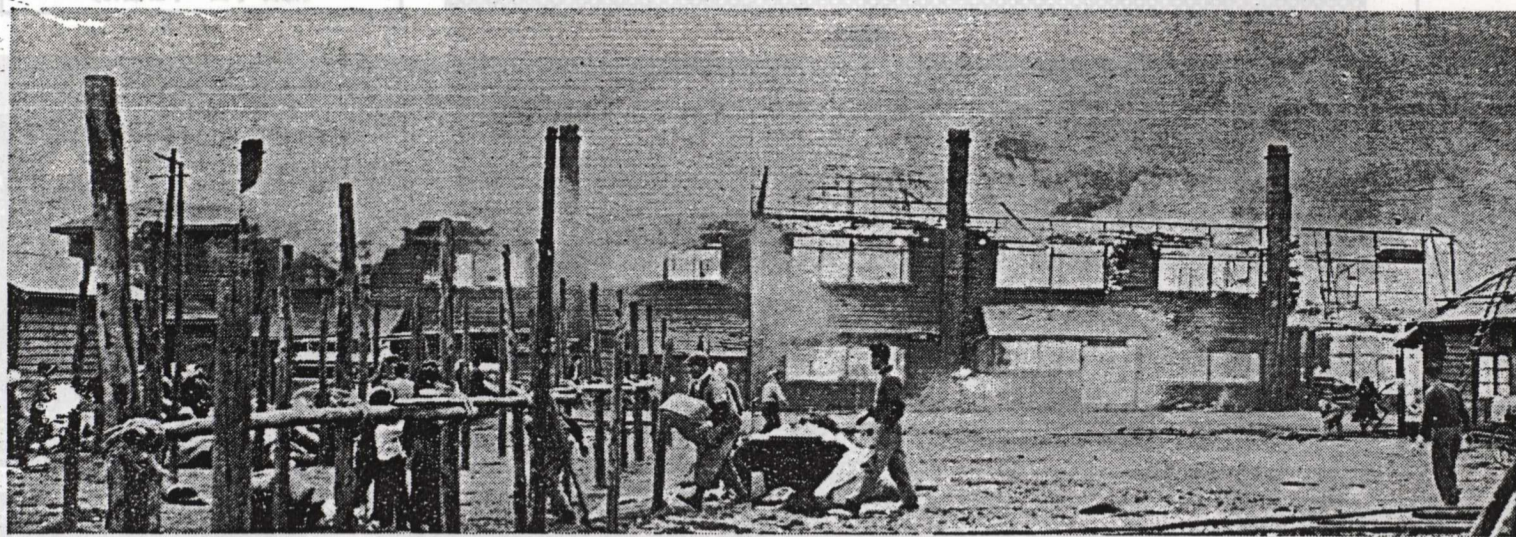


(火災発生十分後の北船荘)



地すか 惨事 町の大火と集合煙突

春は空気が乾いて、強い風が吹く日が多いので、「大火の季節」と言われます。一定の日数を平均した大気の湿度が四五%、その日の最少湿度が四五%以下になつたり最大風速が十メートル以上になると、火事が発生した場合に大火になるので「火災警報」を出します。サイルン、吹流し、標示板、旗等で知らせます。消防団の人は一切稼業を休んで警戒に当り消防署の人は休みの人も皆出動して非常勤務につきます。

五月二十三日は実効湿度が五一%、最少湿度三三%で火災のときは最大風速三二五メートルに達した。近年にならぬような悪天候になつた。「火災警報」を出した。注意には限りがありまして、市民には迷惑ですが火の使用の差し止めや制限を行います。木造の大きな建物から火を出すと「現在の消防力」ではこの消防でも消せないからです。

元町大火の原因は調査中で、まだ判明しませんが、火元の「北船荘」は木造、証書、二階建てのトラック造りで延六二〇坪と言ふ巨大な建物で、集合煙突も十八本も立っているが戦時中資材の乏しきとき造つたため土管も鉄管も使われない石積です。このような集合煙突は強風のとき火が入り易く、下口を詰めても隙間から風が入るため、火は消えないから火の粉を猛烈に吹き出し、突風で煙突の上を押し流され、根元や板壁に火を吹きつけることがあります。集合煙突は一應消防署に相談して下さい。

大火被災者氏名

(算用数字は世帯員数字)

A large table listing names and addresses of fire victims. The table has multiple columns for names, addresses, and other details. The names are listed in vertical columns, and the table is organized by area or street. Some names are accompanied by small symbols like stars.

義捐金品寄託者芳名

(五月二十九日現在)

A list of donors and their contributions. It includes names of individuals and organizations, along with the amount of their donations in yen and items donated. The list is organized in a structured format with multiple columns.